



# 日本農芸化学会 被災地理科教育支援事業



日本農芸化学会(会長:太田明德(東京大学教授))は、キリングループの協和発酵キリン株式会社(代表取締役社長:松田 譲(日本農芸化学会副会長))と共同し、東日本大震災で被災された岩手・宮城・福島の3県の小学校・中学校・高等学校を対象に理科教育の支援をするため、被災地理科教育支援特別委員会(委員長:阪井康能(京都大学教授))を設置し、企画と実行にあっています。

【支援金額】総額3,000万円 【支援期間】実施期間 3ヵ年(支援状況による)

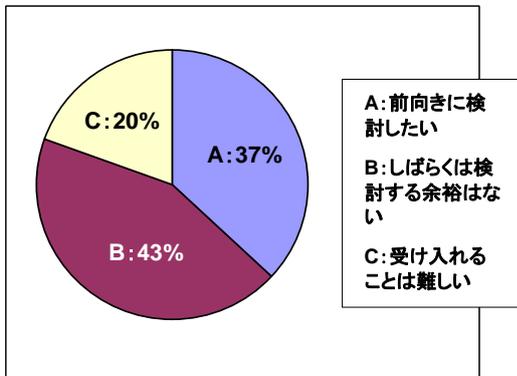
第1回目の支援として、3県の高等学校(合計294校)へ被災・被害状況のアンケート調査を実施し、50校から回答をいただき、特別委員会で審議した結果、下記6校に対して支援することとなりました。

【支援校】\*目録贈呈式参加校 \*ジュニア農芸化学会 発表校(ポスターNo.22)

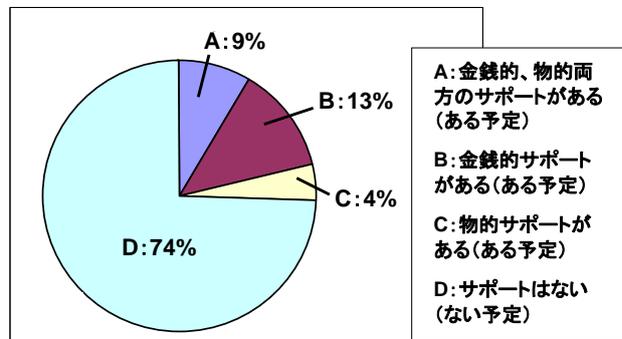
(岩手県)大東高等学校\* (宮城県)仙台二華高等学校 / 尚綱学院中学高等学校\*  
(福島県)浪江高等学校津島校\* / 安積黎明高等学校 / 磐城高等学校\*\*

## アンケート結果 その1

【設問例】本会からのサポートの受け入れについて検討したいですか？



【設問例】理科教育に対して、教育委員会あるいは文部科学省からの金銭的あるいは物的なサポートはありますか？あるいはある予定ですか？



### 【 高等学校からの声(県別・予算関連) 】

#### ■岩手県■

- ・不定期で理科関係予算が付く。
- ・理振、県費消耗品がある。
- ・損壊器具等の購入や校舎のリフォームなど。
- ・顕微鏡を買い足す予算が付いた。
- ・県費として物品購入費用がある。

#### ■宮城県■

- ・申請したものは、全部補充できた。
- ・破損した物品の修繕又は買い替え。
- ・サポートの音沙汰がない。
- ・理振の予算枠があるが、付くかどうかは不明。

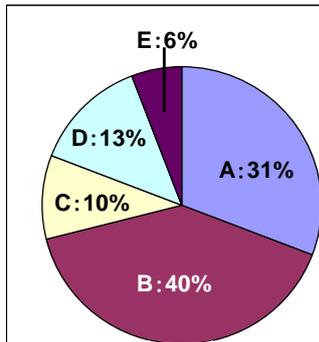
#### ■福島県■

- ・壊れた実験装置の修復・新規購入。
- ・必要なものは請求したが、削られる可能性が高い。
- ・例年通りの実習費のみ。
- ・物品を購入する需要費については県費で賄うこととされており、県財政が逼迫している状況では非常に困難である。
- ・要望しているがまだ予算措置されていない。

## アンケート結果 その2

### 【設問例】農芸化学関連の**出前授業**に興味がありますか？

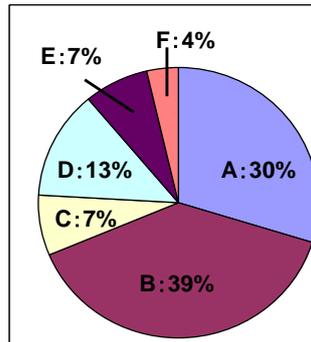
(※**出前授業**とは、貴校に教員・研究員が向き、研究内容等を生徒・児童にわかりやすく説明する授業)



A: 興味はない  
 B: 興味はあるが、今は実施する余裕がない  
 C: 時期によっては実施したい  
 D: 分野によっては実施したい  
 E: 講師によっては実施したい

### 【設問例】農芸化学関連の**出前実験**に興味がありますか？

(※**出前実験**とは、貴校に教員・研究員が向き、実験に関連した授業を行った後、実験を指導し、使用した試薬・器具等を貴校に寄付)



A: 興味はない  
 B: 興味はあるが、今は実施する余裕がない  
 C: 時期によっては実施したい  
 D: 分野によっては実施したい  
 E: 実験内容によっては実施したい  
 F: 講師によっては実施したい

### 【 高等学校からの声（県別・被災および被害の状況） 】

#### ■岩手県■

- ・内陸部は地震による被害が多数出ました。
- ・沿岸部に支援をまわしてください。
- ・大きな被害のあった地域に確実に支援して欲しい。
- ・被災しておらず、被災生徒の受け入れを積極的に行っています。
- ・生徒の中には、家や家族や親族を亡くしたものがいます。
- ・具体的な支援内容を教えてください。
- ・体育館が使用不能。

#### ■宮城県■

- ・物理・化学は3年間授業をするが、生物は1年間の授業のため、生徒が生物に興味を持たない。
- ・新年度の授業開始が遅れた。

#### ■福島県■

- ・原発非難区域のため仮設校舎で授業を行っています。
- ・サテライト校や仮設校舎校への支援をお願いします。
- ・7月まで体育館で授業を実施していた。
- ・理科室が津波で流された。
- ・被害は無く通常の授業をしている。
- ・今は手一杯で余裕がありません。
- ・実験室・器具・薬品のいずれも使える状況にない。
- ・原発事故の影響により学校が5つに分散し、行事や外部からの調査に対応するのが困難。
- ・サテライト間を移動しながらの授業は負担が大きい。

#### 会場周辺図



### 被災地理科教育支援 目録贈呈式

日時：2012年3月24日（土）  
17:15~17:35

場所：京都女子大学体育館  
(ジュニア農芸化学会2012会場内)

内容：寄贈者による挨拶  
共同寄贈者からの目録贈呈  
受贈高等学校（代表）による謝辞  
記念撮影

目録贈呈式参加校：

- 岩手県立大東高等学校
- 宮城県尚綱学院中学高等学校
- 福島県立浪江高等学校津島校
- 福島県立磐城高等学校

### ジュニア農芸化学会2012

日時：2012年3月24日（土）  
13:30~17:10 ポスター発表・表彰式

場所：京都女子大学体育館  
発表数：46校65題（含本支援校1校1題）